

経済産業省

2020 鉱火第10号
令和2年6月12日

石灰石鉱業協会 会長 殿

豪雨・台風等の風水害に備えた体制整備のお願い

経済産業省 産業保安グループ
鉱山・火薬類監理官

平素より産業保安行政に格別の御協力をいただき、ありがとうございます。

さて、本年も既に沖縄地方や九州地方・四国地方等では梅雨入りし、今週にも関東地方でも梅雨入りが見込まれ、豪雨・台風等による風水害の危険性が高まる時期に突入いたします。

平成30年、令和元年には、全国各地で豪雨や台風等による多数の被害が発生いたしました。経済産業省では、例年、各産業保安監督部より梅雨期・台風期における保安対策の強化について周知を行う等の取り組みを実施し、各鉱山においては、集中豪雨を想定した訓練等を実施していただいているところです。

今年度も、梅雨・台風等の時期に備え、貴協会及び傘下の企業におかれましても新型コロナウイルス感染症対策にも十分配慮しつつ、自然災害時における迅速かつ適切な対応を行っていただくべく、防災体制や平時からの事故・災害への備え、関係機関との連絡体制等について改めて御確認いただき、災害に対して、作業現場における労働安全衛生の確保を大前提としつつ、万全の対策を講じていただくよう、お願いいたします。